

再生可能エネルギー等イノベーション共創プラットフォーム
令和5年度分科会開催 議事メモ

1 分科会名	レアメタル回収研究分科会
2 日 時	令和5年12月26日(火) 13:00~18:05
3 場 所	佐賀大学理工学部8号館3階304測定室(見学会) 佐賀大学理工学部9号館4階406実験室 5階512実験室(見学会) 佐賀大学理工学部6号館2階多目的ホール(セミナー)
4 参 加 者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本原子力研究開発機構 下条晃司郎(講師) ・宮崎大学 大島達也(講師) ・東邦大学 今野大輝(講師) ・秋田大学 山田学(講師) ・山口大学 吉田航(講師) ・都城工業高等専門学校 岩熊美奈子(講師) ・佐賀大学 大渡啓介(主催者・講師) ・田中貴金属工業 2名 ・室町ケミカル 1名 ・佐賀大学 22名 <p>計32人</p>
5 議 事	<ul style="list-style-type: none"> ・西九州化学工学懇話会に協賛として講演会を開催した。 ・座長の関連研究者に一堂にお越しいただき、「新規分離剤開発セミナー」を開催した。 ・セミナーに先駆けて、講師のリクエストにお応えし、理工学部8号館と9号館で座長の化学工学研究室の研究室見学会を行った。 ・理工学部6号館2F多目的ホールに移動し、セミナーを行った。まず、座長が挨拶を行った。特に、普段の学会では話せない内容なども盛り込んだ講演をしていただいている講師がいること、レアメタル系の分離剤開発者が減っていること、このため講演を聴いていただくと共に、若い世代に連携を取っていただくきっかけにして欲しいことなどが述べられた。 ・その後、下条晃司郎先生に「抽出剤の開発一失敗例から成功例まで」について、吉田航先生に「四級ホスホニウム塩を用いたRh(III)の溶媒抽出と抽出機構の解析」について、山田学先生に「新奇抽出剤の貴金属抽出に関する研究」について、大島達也先生に「金属塩化物抽出のための抽出溶媒の探索」について、今野大輝先生に「水処理用吸着剤としてのMOFの応用検討」について、岩熊美奈子先生に「貴金属回収のための新規抽出剤および吸着材開発」について、講演いただいた。また、座長自ら「新規分離剤開発に携わってきた30年の歩み」について講演を行った。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ CIREn 関連者の出席はほぼなくて残念ではあったが、参加いただいた講師や企業関係者の満足度は高く、また活発な議論のため、予定時間を30分以上超えて終了した。 ・ 講演終了後、場所を移して懇親会が開催された。
6 開催結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての講演に対して質問がなされ、多くの議論が交わされた。 ・ 研究開発もさることながら、知財取得やいろいろな失敗なども紹介され、多くの参加者の知見の拡大につながったと思われる。 ・ 学生からも質問がなされた。また、コーヒーブレイクの時間帯にも質問がなされ、大きな刺激を受けたと思われる。 ・ 新たな交流も生まれ、目的であった人材のリンクに大きく貢献できたと思われる。 ・ 懇親会の間にも研究などの話が継続され盛り上がった。
7 次回開催 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5 年内に第4回講演会する。



下条先生のご講演



吉田先生のご講演



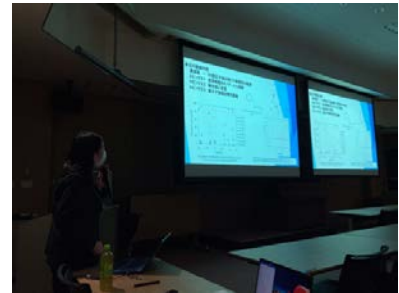
山田先生のご講演



大島先生のご講演



今野先生のご講演



岩熊先生のご講演



座長（大渡）の講演



講師と企業参加者の記念写真